

みうらトーク&トーク 平成 27 年度第 1 回

日 時

平成 27 年 7 月 27 日(月)

19 時 00 分～20 時 10 分

参加者

初声区長会

テーマ

今後の初声町を考えて



初声区長会長あいさつ

三浦市長あいさつ

<意見交換・概要>

【議題 1 市道不良箇所の抜本的改修について】

市民 具体的な整備について、三浦市全体で市道の老朽化はどのくらいあるのですか。

職員 具体数については把握していませんが、要望にあったような穴を応急処置している箇所は相当数あります。その中で交通量・歩行者数などを 1 つの基準として補修・整備している現状です。計画的に整備したいのですが、全で一括できませんので予算の範囲内で徐々に対策を講じています。

市民 ありがとうございます。その計画はいつ頃できますか。

職員 国の補助金の見直しの中で、道路の維持補修対策の実施ができるようになりそうです。補助金は、緊急性の高い道路の位置付けや調査実施後に申請・採択という流れとなりますので、2 年を目途に調査をおこなって優先順位を付け、補助金採択に向けて取り組みたいと考えています。

市長 年間の市内道路の補修要望は約 800 件ありますが、その中で通学路や住民に危害が及ぶなどを考慮し、優先的に工事を行っています。ですので、この地区が何番目ということではなく、土木課が確認していますので、危険度に応じて対応してゆくことになります。また、開発の中で民間事業者にも一部負担いただくなど工夫しながらやらせていただきますので、早期実現は難しいかもしれませんが、誠心誠意やらせていただきますので、ご理解いただければと思います。

【議題 2 市道 10 号線の整備について】

市民 市道 10 号線の整備をお願いしていましたが、7 月の 3 日と 6 日くらいの豪雨の際に切通しが崖崩れを起こしてしまった現状について説明いただければと思います。

職員 市の方でも崩落現場は確認させていただいています。崖の上の樹木の根が痩せ細っていたところに、上段の畑からの雨水が樹木の根周辺部に集中し、法面が崩れたという状況です。また、被害拡大を防止する対応は行っておりますが、以前から要望いただい

いる箇所ですので、緊急性は高いと認識させていただいています。早期事業実施の検討中で、昨年度も予算折衝したものの、財政面で予算の確保に至りませんでした。継続して事業実施に向けて取り組みたいと思います。

市民 緊急性があるところですので、早期実現できるようお願い申し上げます。

市民 崖の上の樹木が大分大きいので伐採をお願いしたいのですが。

職員 樹木伐採についてですが、原則個人敷地内のは個人で切っていただくのがルールとなっております。風雨で倒木し、道路を塞ぐようでしたら市で対応します。例外もありますが、まずは現地確認させていただき、木が揺れて危険な状況でしたら所有者に倒木対応を啓発させていただきます。

市民 電線が樹木の中に食い込んでいるのですが。

職員 電線周りについても東京電力やNTTの管理者に市の方から依頼すると基本的に伐採実施できるので、市の方から依頼をするようにいたします。

【議題3 国道134号線の市道14号線への右折レーン設置と拡幅工事及び初声小学校入口交差点周辺の拡幅工事について】

市民 七曲の工事について、工事に関する回答内容は良いのですが、「議題17 三浦縦貫道の今後の見通しについて」で、工事情報など情報が入り次第情報提供して欲しいという意見がありました。その辺についても、個別の区でなく初声地区なら初声地区で情報提供いただきたいとお願いします。

【議題5 市道393-1の拡幅について】

市民 昨年もお願ひしておりますが、今年も前向きに検討しますという回答です。昨年の当方の提案を含めていつ頃までにしていただけるのか回答をお願いします。

職員 車線の必要幅の調査については今年度中に検討させていただきたいと思います。ただし、工事実施ですと予算を伴いますので、今年度中は難しく翌年度以降という形になってしまいます。区長さんの方でも緊急性が高いという要望で提案している課題ですので、早期対応できるよう検討をしたいと思います。

市民 早期実現を期待していますのでよろしくお願い申し上げます。

【議題7 三崎口駅北側の駐車場に面した道路への横断歩道の設置及び歩道整備について】

市民 ご回答いただきありがとうございます。三崎警察署が検討するということですが、歩道を設置するという話ですと、京急や市の方にも協力いただかないと無理な話ですので、引き続き検討をお願いします。多くの方が横断歩道の無い所を通勤通学時に渡っていますので、いつか事故が起きるのではないかと考えています。三崎口仲田区だけでなく、飯森中区・沓形区方面の方も通勤で通る道ですし、人も増えていますので是非設置していただけるよう協力のほどお願いいたします。

市長 三崎警察署の方はどうですか。

職員 横断歩道設置には、渡った先に歩道又は待機場所があるなどいくつかの条件がありま

す。その条件を市・三崎警察署・京急の三者で協議し、案を作って行きたいと思います。また、三崎口駅から杢形方面に降りて行く道の見通しや車がどれだけ早く横断歩道を視認ができるかなど警察の判断基準を協議させていただき、最終的には地元の方にも立会いをいただくこともあるかと思いますが、その際にはよろしくお願いいたします。

市長 よろしくお願ひします。三崎口駅コンビニ裏の階段を使用する人が多いので、警察も設置について判断があるでしょうから、信号機設置なども併せて検討・協議させていただきたいと思ひます。

【議題 10 谷戸の公衆トイレに係る仮設トイレの設置について】

市民 台風 10 号で公衆トイレが壊れて近隣に人がシーズン中かなり迷惑していますので、早急に仮設トイレの設置をお願いします。

職員 他からも要望を聞いておりますが、現状では今の三戸浜の公衆トイレから離れた道路の所に三戸北の公衆トイレが 1 箇所あります。ですので、三戸北の公衆トイレの使用をまずはお願い申し上げます。本課職員も何度も行かしていただき、裏の汚れの現状やゴミ拾いなどしてござりまして、本年度中にトイレを解体することが一番かと思っております。現状では予算の関係もあり、トイレ解体の方が停滞していますので、引き続きパトロールと張り紙での案内等に対応させていただきたいと考えております。ご理解の程お願いいたします。

市民 次年度に仮設トイレを設置していただけるのでしょうか。

職員 現状では仮設トイレ設置より三戸北のトイレを利用させていただきたいと考えております。

市民 予定はないのですか。三戸北区のトイレは行ってくれなくて、観光シーズンに近隣で垂れ流し状態なので、できれば次年度に仮設トイレの設置を提案しています。

市長 今、この場では即答は難しいです。というのも、予算もありますが、仮設トイレを作るのか新しいトイレを作るのかという話でなく、三戸区としてあそこにトイレがないと非常に迷惑なので作らないといけないという話をもう一度相談させて下さい。今、公衆トイレ設置については、老朽化で非常に悩んでいます。小網代の森のトイレ設置でも県と調整難航している状況ですので、海岸付近の美化を目的とした神奈川シープロジェクトに乗れるか検討項目とさせていただきたいと思ひます。三戸区要望として受け止めていただき検討いたします。あのまま使い直すことはないので、壊して新しいのを作るか作らないかという話になるかと思ひます。

市民 壊していただければ裏でできないかと思ひます。今は裏で隠れてできますので。

市長 中途半端に裏で用が足せてしまう状況ですね。分かりました。ちょっと解体する方向で考えます。いずれにせよ公衆トイレの設置は大きな問題なのでまたご相談させて下さい。

市民 できる期間だけでも仮設トイレの設置をお願いしたいのですが。

市長 それも併せて区と相談させて下さい。ちょっと猶予をいただいて、この夏直ぐという訳にはいかないかもしれませんがご相談させて下さい。

職員 三戸浜と三戸北のトイレは距離的にそんなに離れていませんが、観光客が使わない理由があるのでしょうか。

市民 間に合わないのではないのでしょうか。

市長 市の方の判断は遠くないのですが、実際利用するのは来ている人なので。あそこに大きな張り紙をしていますか。

職員 地図を入れて「この先にあります」というものを貼らせていただいています。

市長 分かりました。マナーの問題もあるかと思いますが、地元区とご相談させて下さい。

【議題 13 三浦市防災行政無線の放送改善について】

市長 市域全体にかかわる問題なので私の方から説明させていただきます。無線放送が2重に聞こえたり、聞き取りづらい、窓を閉めると聞こえないという電話を沢山いただき、警報発令後の放送では聞こえなかったという電話も沢山いただいております。デジタル化をしてもっと聞き取り易いような方策も今検討組上に上がっており、具体的に進めていきますのでご理解の程お願いいたします。市内3,500人くらいの方に登録いただいている防災情報メールサービスなどもあります。まだまだ浸透しておりませんので、是非ご登録いただき、私どもも広報する努力を惜しみませんので、ご理解いただきたいと思います。小さい端末で防災無線を聞ける端末も現在仕組みとして作っていますので併せて広報させていただきます。

【議題 14 都市計画税の使途及び西南部公共下水道整備の取り止め決定に伴う代替措置について】

市長 今三浦市では公共下水道事業については、東部地区、南下浦を優先的にやらせていただいています。莫大な予算を伴う事業ですので、西南部、二町谷の埋立地と三崎地区に公共下水道を持ってくる計画についてはもう一度見直しせざるを得ない状況です。ですが、事業中止ではないので、三浦市では制定されている都市計画税を公共下水事業の財源、優先順位として南下浦地区を先にやらせていただいています。いずれこの都市計画税を還元する予定ですのでご理解いただければと思います。この2年間ほどいただき新たな計画の策定を進めていきますので、また公表できるよう鋭意努めてまいります。

市民 現在、都市計画税が南下浦地区に100%充当されている状況ですが、昨年度よりも踏み込んだ回答をいただきありがたいと思います。それで、これが償還、いわゆる借金返済へ回っていると思いますが、約67億の残高で年間5、6億円の都市計画税を入れるとすると、6億円としてもあと11年は南下浦地区に全部都市計画税が充当されると考えてよろしいですか。

市長 財源利用の話ですが、現在はそのような財源利用の公表をしています。具体的にはその事業が始まると事業への財源振り分けが行われますので、67億円償還のためにこの先も都市計画税を充当することにはならないと思います。

市民 市長が言われた2年間で公共下水道事業代替の措置を検討するということについてお聞きしたかったのですが、今後三浦市を考えたときに、初声町をどうするのかとい

う話を本当はお聞きしたかったのですが、時間もないので。今、ベッドタウン的に新しい住民が増加中ですが、下水の問題はかなり大きな問題で、いわゆるインフラ問題として非常に重要な問題だと思います。その辺で、2年間という中で市内公共下水道、コミュニティプラント又は合併浄化槽などから何が選択されるのか、今後の方策をお聞きしたかったです。2年後、市の方から区単位での説明会を設定する予定はありますか。

市長 重要事項なので区単位になるかは不明ですが、説明は当然だと思います。今までのやりとりは、下水道事業を南下浦地区で優先して処理しているのですが、三崎・初声地区はまだできていません。本当は、二町谷に処理場を作る計画だったのですが、莫大な費用のため断念しました。そこで、三崎・初声地区の処理をどうするかという中で、コミュニティプラントという一定の規模で下水処理する施設や新築住宅建築の際に合併浄化槽設置に対して市からお金を出して負担軽減するなど具体的な検討をさせていただいているということです。で、その時間的猶予を2年間いただき、西南部の下水処理計画策定について先般公表させていただきましたが、計画推進の中で各区への説明や都市計画税の還元についてご理解をいただきたいと考えています。

市民 区ですと 56 区ありますので、南下浦地区を除けば初声地区と三崎地区で結構です。

【議題 15 三戸〇ト組合出荷所付近の落石防止工事の今後の予定について】

市民 三戸神田区の落石防止工事を昨年施工していただきましたが、通学路なのでもう少し継続的にやっていただきたいのですが。

職員 昨年度の工事については防災の補助金を使用させていただいて実施しましたが、補助金の採択が単年度のみになってしまいました。三戸区からも引き続き継続してほしいとの要望をいただいています。防災という観点でなくても、別の予算で実施できないか検討したいと考えています。

【議題 16 三崎高校跡地利用計画の現在の状況と今後の予定について】

市長 この件については、引橋区中心に大きな影響があります。三崎高校跡地の現校舎部分を平成 28 年 3 月までに解体しなければいけないという神奈川県と三浦市の契約になっています。解体後の地域に対して土地活用のプロポーザルを行った結果、商業施設運営企業と仮契約を交わしています。本企業については、神奈川県初進出で、土地を貸しそこに商業施設や市民交流センターなどの施設設置予定です。現在準備中ですが、車の導線など警察との協議が大きなハードルで、また県と調整をさせていただきたいと思います。店舗規模などまた地元にも説明させていただきますので、ご理解いただきたいということです。グラウンドについては活用方針が未決定で、本来なら高校跡地と一体で計画していましたが、民間資本進出のハードルが高まるということ、市が一体化計画で推進すると約 2 億円かかるということで選択できず、グラウンドの方は民間資本で整備する方向で進めています。グラウンドの計画はこれからですが、三崎中学校跡地と引橋のグラウンド活用を連携させながら取り組む方向で準備しています。市の中心部ですので、市民交流拠点というコンセプトは残しながら公共施設の集約など検討を進めてまい

りますが、三崎中学校跡地や市役所を含めた城山地区の活用方針が決まらなると三崎高校跡地にも影響がでますので、相互問題も調整しながら推進する予定です。まだ、時間がかかると思います。

市民 商業施設については、初声地区でも引橋区の住民だけ良くて、その他 9 割方は買い物難民状態です。車で行くのであれば引橋でも武山でも大差なく、個人的にあまり意味がないと考えています。車の運転ができなくなるとこの先どうやって買い物に行けばいいのかと。ですので、平坦で歩いて出かけることができる初声地区内に商業施設を誘致していただきたいと要望させていただきます。

市長 承知しました。三崎高校跡地はそういう話になります。初声地区も商業施設ができたので町が少し変わったと思います。

市民 非常に助かっているのですが、食料品がありません。

市長 調整段階ですが、実現可能性は 0 ではないと思います。三浦縦貫道も延伸区間が平成 28 年 3 月までに先行整備区間としてできる予定でした。市としても県と調整して進めてきましたが、横須賀市と三浦市の市境付近の高台から文化財が出てきて調査等に時間がかかり、2 年ほど遅れて平成 31 年 3 月と言われています。用地買収などは終了しているので前倒しのお願いをしているのですが、文化財保存の法律により工事が遅れました。ただし、一方で三崎口駅から小網代方面の西海岸線道路の調査予算を県の方が付けてくれましたので、西海岸線道路を先行させる準備ができましたので報告させていただきます。ですので、初声交差点の改良工事も順調に進んでおり、開通に間に合うようやらせていただいております。順次進めていくことになるかと思いますがご理解いただきたいと思います。

市民 三崎口駅から引橋方面の道路が上下渋滞してしまいます。とくに、ゴールデンウィーク、三連休中日、お盆などはひどい状況で商業施設ができる対策を考えていますか。それとも三浦縦貫道を三崎の方まで延伸する計画はありますか。

市長 三浦縦貫道は三崎口駅までです。そこからは、西海岸線道路と言いまして駅から三戸の農地造成の上を経由して小網代湾を跨いで西海岸線道路につながります。引橋の三崎高校跡地には商業施設ができることにより上下線の渋滞に拍車がかかることになりかと思しますので、警察との協議の障壁となっているのが現況です。渋滞緩和が大きなテーマになると思います。私の方からお聞きしたいことがあります、現市役所は城山にありますが、初声の区長さんとしては三崎より引橋にあった方が良いですか。

これからとても大きな議論になると思いますので、初声や南下浦の方には引橋にあった方が便利だと言っていた方が心強いです。来年度あたりに市民アンケートというものを始めたいと思いますので、また皆様とも相談させていただきたいと思います。

【議題 17 三浦縦貫道路の今後の見通しについて】

市民 毎年提案させていただいておりますが、回答では早期開通を期待するような文章になっていますが、実際の予定地は当地区の団地の中央を通る形です。どのような形になるかが今後の争点になるかと思いますが、渋滞・騒音・排気ガスなどの問題があれば賛成

という訳にもいきませんし、既定路線であるので反対もしにくいので、地下を通すなどこれからのことですのでまだ回答はできないかと思います。ですので、県の方で何か動きがありましたら、即当方にも報告を入れて欲しいというお願いをしておきたいと思います。以上です。

【議題 - 入江の防波堤に対する修繕について】

市民 今回の議題にはないのですが、巨大地震発生に備えて黒崎と矢作の間にある防波堤が 5 年以上壊れたまま放置されているので何とかしていただきたいと思っています。埋め立て前には江戸時代の防波堤があったのですが、その防波堤すら今は無く、現在の防波堤も台風などの風水害で壊れてしまうくらいなので、当該地区の津波対策を検討していただきたいと思います。

職員 当該地の防波堤については、県の海岸保全区域に入っており、当時県の砂防海岸課も見に来て開発と一緒にやれば良いという話をしていました。手前側は商業施設ができていますが、奥側はそのままです。一番海側の防波堤については、こちらを開発する際に市として、防災・都市開発の観点からお願いするかと思いますが、防災の方は津波対策の協議もします。今は開発が止まっているので、海岸にできているものではなく民間所有地に防波堤があったような気がします。

市民 埋立ての時に作った防波堤ですね。

職員 昔養殖場を作る計画があり、その時に作ったものですが、国有海浜地部分ではないところに設置されたような部分もあります。その辺は、懸案を軽減できるよう県・事業者と調整させていただきながら防災の観点からの対応にも努めてまいりたいと思います。

市民 関東大震災からすでに 90 数年経過し、津波がいつ来るか分かりませんので出来る限り早急に対策をよろしくお願いいたします。

職員 分かりました。

市長 あそこは黒崎と矢作を往来する橋が使用できなくなって非常にお困りの状況は良く知っております。事業者には当該地の活用について景気回復に伴い、何か動きが出てきた時にはまた地元の皆様にも相談させていただきます。その際には大きな課題の一つとして捉えておきますので、よろしくお願いいたします。

【その他】

市民 トーク&トークのあり方についてです。冒頭、初声区長会長の話にもありましたように、市役所移転など大きなテーマも一つですが、初声地区に対する市長のビジョンに対し、どう我々が応えられれば良いか、また市長に提言できるか、それが一つ来年のトーク&トークのあり方ということです。市長にもそれを受け取っていただき、担当と話をさせていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

市長 了解しました。

市民 最後ですが、公式に要望がいくつか出ていますが、文書は文書で回答できていますが、

話の中で我々が個々で出した要望について文書回答ということに対し市長はどんな風に考えられますか。

市長 先程のあり方と含めて初声区長会の中でもご相談いただき、市との回答を文書とすべきか区長さんのご意見を聞きながらやっていきたいと思います。

実は市制 60 周年なのですが、今年 11 月にアリーナで市民祭りが行われます。初声区民の皆様にはご迷惑をおかけしますが、60 周年の冠をつけて展開しますので一緒に盛り上げて欲しいとのことで大漁旗を作製しました。持ち回りで是非お使いいただけますのでご検討いただければと思います。

※ 公表については了承を得ております。